

# 看護学校だより

浜田医療センター附属看護学校(はまかん) <https://hamada.hosp.go.jp/hamakan/index.html>

## 67期生 老年看護学実習Ⅰ 学習のまとめの会 ～ 地域で生活する高齢者の理解 ～

浜田地域にある看護学校の看護学生として、これからの浜田地域に住む高齢者が「住み慣れたところで最期まで」を実現するための看護の役割について検討しました。

### アドバイザー

老年看護学実習Ⅰで学生にご指導をいただいた方、地域包括ケアに携わっておられる方にご参加いただきました。(順不同・敬称略)

- 浜田市国民健康保険弥栄診療所  
医師(所長) 阿部 顕治 / 看護師 美浦 美香 / 専門企画員 佐々木 誠
- 浜田市国民健康保険あさひ診療所  
看護師 重田 紗綾香
- 社会福祉法人浜田市社会福祉協議会  
地域福祉課係長 第一層生活支援コーディネーター 田邨 真紀夫  
看護師 介護予防コーディネーター 吉川 優子  
第二層生活支援コーディネーター(美川・浜田地区担当) 藤田 あゆみ  
第二層生活支援コーディネーター(金城地区担当) 小谷 仁美  
第二層生活支援コーディネーター(旭地区担当) 内田 恭子
- 弥栄福祉社会養護老人ホーム 寿光苑  
看護師(施設長) 小笠原 詞子
- 有限会社 ホットケアセンター  
看護師 佐々木 広美
- 浜田市健康福祉部地域医療対策課  
保健師 西川 純子
- 浜田医療センター地域医療連携室  
看護師(看護師長・地域連携担当係長) 長野 敏女

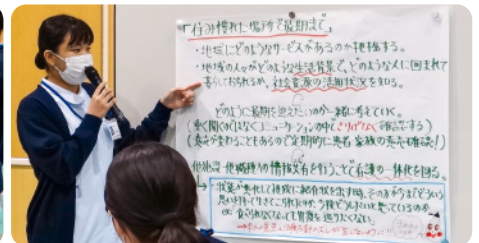
### アドバイザーと学生の意見交換



Session1 実習の学習内容発表



Session2 グループワークの様子



Session3 看護の役割について発表

### アドバイザーと教員の意見交換

**テーマ** 地域で活躍できる看護師の育成を推進していくために

- 地域と看護学校の交流を深め、看護学生に自分の住んでいる地域を知ること、地域の方々と触れ合うことを教育に取り入れていくことが大切である。  
一生懸命生きておられる高齢者ひとりひとりの姿を知ることを通して生きることを学ぶ。
- 看護学生への教育を通じて、地域の施設や関係団体、住民が繋がって互いの理解を深めることで、地域の医療、看護が発展していくことができるのではないかと。
- 看護学生には自分で考え調べて、地域の課題を見出して、解決する力を身につけてほしい。看護学生の提案により、地域の変化が生まれるのではないかと。



地域で活躍できる看護師の育成についてアドバイザーの方々と看護教員の意見交換会

### 看護学校から地域の皆様へ

今年度初めて実施した「老年看護学実習Ⅰ」では、実習施設の方々や、ふるさと体験にご協力いただいた方々をはじめ、多くの地域の方々から本校の看護学生に学習の機会をいただきました。学生たちは皆様からの温かいご支援により、のびのびとたくさんの学びを得ることができました。ありがとうございました。この実習での学びは、看護師になってから、地域で暮らすひとりひとりの生活を考えた看護に生かすことができると考えています。また、学習のまとめの会では

ご多忙にもかかわらず、関係施設からご参加をいただき、学生はもちろん、教員とも貴重な意見交換の機会をいただきました。感謝を申し上げます。

本校は、地域の皆様が「住み慣れたところで最期まで、その人らしく生きることができるよう、地域で活躍できる看護師の育成を目指して教育を推進していきます。

今後とも本校の看護教育にご理解とご協力をお願いいたします。  
教育主事 花子 紀子・教員一同



# 68期生 学校祭で自治会が集めたプルタブを 浜田市在住の野田さんご夫婦にお渡ししました

ご夫婦はプルタブを集めて車いすに交換し、養護老人ホームなどに寄付をする活動をされています。

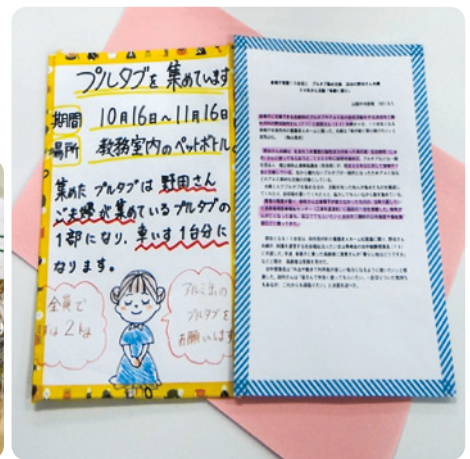
私たちの集めたプルタブも車椅子の寄付にお役に立てると思うとうれしいです。



野田さんご夫婦と自治会代表者



学生と教職員が集めたプルタブ 合計2.2kg



# 69期生 ナーシングセレモニー

つなぐ  
繋～思いを継ぎ支え合い共に学び続ける～

大島 沙羅 藤井 沙耶

私たちは、去る令和3年12月9日に看護師になることを誓う  
ナーシングセレモニーを行いました。ナーシングセレモニーま  
でに48人で自分たちが目指す看護師像、ナーシングセレモニー  
に向けた思い、そしてどのようなテーマが良いかグループに分  
かれて話し合いました。

テーマは「繋」に決まり、48人が手を取り合い気持ちが一つ  
になるよう準備を進めました。練習していく中で試行錯誤を重ね  
各係のリーダーを中心に頑張ってきました。セレモニー当

日、ローソクに火を灯し継火を行うことで、ナイチンゲールの  
思いを受け継ぎながら改めて看護師になりたいという気持ちを  
自覚しました。そこに至るまで人数も多く大変なことはあり  
ましたが、その分とてもやりがいを感じる事が出来ました。

3年間の中でつまずくことや失敗することもあるとは思いま  
すが、48人全員で頑張り支え合い、立派な看護師を目指して  
いきたいです。

